

交通安全かわら版

令和 7 年 6 月
茨城県警察本部交通総務課
No.21

～ 令和 7 年 5 月末の交通死亡事故 ～

令和 7 年 5 月末の交通死亡事故の特徴【発生件数 36 件、死者 37 人】

- 本県の死者 37人 前年比 -2人 全国ワースト第8位
 - ◇ 人口10万人当たり 1.32人 (全国ワースト第9位)
 - ◇ 自動車1万台当たり 0.14人 (全国ワースト第12位)
 - ◇ 道路千キロメートル当たり 0.67人 (全国ワースト第25位)

- 全国の死者数 982人、前年比 -2人 (増減率 -0.2%)

- ◆ 「高齢者」の死者数 20人 (構成率 54.1%)、前年比+1人 (全国ワースト第7位)
- ◆ 「飲酒運転」による死亡事故は2件、前年比-1件
- ◆ 「高齢者」が第1当事者となる死亡事故は14件、前年比+2件
- ◆ シートベルト非着用の死者数は8人、前年比+4人
- ◆ 県西地域で14人 (構成率 37.8%)

【交通死亡事故の主な特徴】

(1) 市町村 ※高速道路を除く	◇ 多発市町村 5人～ 水戸市(-2) 4人～ 古河市(-1)
(2) 第1当事者の 年齢層 (件)	◇ 70歳以上 9件(+2), 60歳代 7件(+2), 20歳代 6件(-2) ◇ 高齢者 14件(+2), 青少年 4件(±0)
(3) 第1当事者の 違反 (件)	◇ 一時不停止 9件(+9), 前方不注意 6件(-4) 歩行者妨害(+1), 運転操作不適(±0) 最高速度(-2) 各3件
飲酒運転 (件)	◇ 飲酒運転による交通死亡事故 2件(-1)
(4) 状態	◇ 四輪車 20人(+6) うち同乗 6人(+2), 歩行者 11人(-3) うち横断中 7人(-1) 自転車 1人(-3), 二輪車 5人(-2)
(5) シートベルト	◇ 四輪乗車中 20人 うちシートベルト非着用 8人(40.0%), 着用 11人(55.0%), 着用不明 1人(5.0%) 非着用8人中、6人(75.0%)は着用していたら助かった可能性あり
(6) 時間・昼夜	◇ 時間帯別 4～6時 6件(+3) 10～12時(+2), 14～16時(+3), 16～18時(-1) 各5件 ◇ 昼間 20人(±0) 構成率 54.1%, 夜間 17人(-2) 構成率 45.9%
(7) 事故類型	◇ 人対車両 10人(-4), うち横断中 7人(-1) ◇ 車両相互 16人(+3), うち出会い頭 12人(+10) ◇ 車両単独 11人(±0), うち工作物 9人(+1) ◇ 列車 0人(-1)
(8) 死者の年齢層	◇ 70歳代 11人(+6), 80歳以上 7人(-5) ◇ 高齢者 20人(+1) 構成率 54.1%, 青少年 3人(-1)
特記事項	◇ 令和7年5月中の死亡事故(発生件数6件、死者数6人)の特徴 ・事故類型別では、出会い頭が3件 ・昼夜別では、昼間が4件 ・死者の年齢別では、高齢者が4件 ・第1当事者の違反別では、一時不停止、前方不注意が各2件

※注1 「青少年」とは16歳以上24歳以下、「高齢者」とは65歳以上をいう。

2 「飲酒運転」とは原付以上が第1当事者となった事故で、その運転者が飲酒していた場合をいう。

3 ()内は前年比